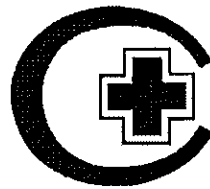


平成20年度

労働安全研修会
労働衛生研修会



主 催

社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会

〒108-0014 東京都港区芝4-4-5
三田労働基準協会ビル5F
TEL 03-3453-7935
FAX 03-3453-9647

恒例の夏の労働安全研修会及び労働衛生研修会を開催する季節となりました。
奮ってご参加下さいますようご案内します。

☆ 平成20年度 労働安全研修会のポイント

1 産業安全行政の動向

今後の新たな労働災害防止施策について、それらを企画・立案された厚生労働省安全衛生部安全課の責任ある担当官からご説明をして頂きます

2 静電気災害防止技術の原則と循環の理法

静電気は、爆発・火災、電子制御システムの誤作動等を引き起こす原因となっています。また、昨年、独立行政法人労働安全衛生総合研究所の「静電気安全指針」が改正されるなど災害防止技術の上からも注目されております。そこで、静電気災害防止技術にご造詣の深い社団法人産業安全技術協会会長 田島 泰幸 氏に長年の研究経験に基づき静電気災害防止技術の原則と循環の理法と題しご講演いただき、今後の労働災害防止活動の一助にしたいものと考えております。

3 改正「機械の包括的な安全基準に関する指針」と指導上の留意点

職場においては様々な機械が使用されており、機械による労働災害は休業4日以上の労働災害の約3割を占め、大きなエネルギーを有することから、重篤な災害が少なくありません。また、機械災害の防止は第11次労働災害防止計画の重点対策の一つとしても掲げられております。この機械の安全対策を進めるため、すべての機械に適用できる包括的な安全対策に関する基準として、平成13年6月に「機械の包括的な安全基準に関する指針」が公表され、昨年7月に全面的に改正されたところです。

そこで、NPO 安全工学研究所 理事 糸川 壯一 氏（東京会場）及び（独法）労働安全衛生総合研究所機械システム安全研究グループ上席研究員 梅崎 重夫 氏（大阪会場）に①機械災害の特徴 ②改正指針の要点 ③指導上の留意点について解説していただき、今後の労働災害防止に結び付けたいものと考えております。

4 労働安全診断事例発表

労働安全コンサルタントから、安全診断事例（東京会場においては印刷業、大阪会場においては建設業）について、その指導・苦勞談をご説明して頂き、会員相互の研鑽に寄与したいと考えております。

平成 20 年度 労働安全研修会

研修科目、講師、時間割

東京会場 8月2日(土)

総合司会 研修委員会委員

9.20～9.50	受 付	
9.50～10.00	挨拶	研修委員長
10.00～11.30	静電気災害防止技術の原則と 循環の理法	(社) 産業安全技術協会 会長 田島 泰幸 氏
11.30～11.40	小 休 憩	
11.40～12.40	労働安全診断事例発表	労働安全コンサルタント 福岡 啓介 氏
12.40～13.30	昼 食 休 憩	
13.30～15.00	産業安全行政の動向	厚生労働省安全衛生部安全課 主任中央産業安全専門官
15.00～15.10	小 休 憩	
15.10～16.40	改正「機械の包括的な安全基準に 関する指針」と指導上の留意点	NPO 安全工学研究所 理事 桑川 壯一 氏
16.40～	研修記録票・閉 講	

生涯研修制度における CPD 時間数は 9 CPD 時間とします。

東京会場 建築会館 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 電話 03-3456-2015

☆ 平成20年度 労働衛生研修会のポイント

1 労働衛生行政の動向並びに化学物質対策行政の動向

今後の新たな労働災害防止施策について、それらを企画・立案された厚生労働省安全衛生部労働衛生課及び化学物質対策課の責任ある担当官からご説明をしていただきます。

2 メタボリックシンドローム対策 ～特定健康診査と特定保健指導の在り方～

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、本年4月から、医療保険者は40歳以上の加入者に対し、糖尿病等の生活習慣病に着目した健康診査及び保健指導を実施することが義務づけられました。労働安全衛生法の適用となる労働者の多くは青年期や壮年期であり、高齢者で多発するメタボリックシンドローム、脳血管疾患、糖尿病合併症予防の重要な対象者であり、事業者の責務で実施されている定期検診と高齢者の医療の確保に関する法律に基づく健康診査が同時に行われる際の整合性が課題でした。

そこで、厚生労働省「標準的な健診・保健指導の在り方に関する検討会」委員、社団法人全国労働衛生団体連合会「特定健康診・特定保健指導の実施に関する検討委員会」委員長を歴任された日本赤十字社熊本健康管理センター 名誉所長 小山 和作 氏にメタボリックシンドローム対策・特定健康診と特定保健指導の在り方についてご説明していただき、今後の労働衛生コンサルタント活動の一助にしたいと考えております。

3 日本の化学企業のリスクアセスメントの現状

我が国の産業界で使用されたことのあるまたは使用されている化学物質は、主なものだけでも約57,000種類を数えるといわれており、危険性や有害性を持つものも多い。化学物質による健康障害を防止するためには、労働安全衛生第28条の2による「化学物質等による危険性又は有害性等の調査等に関する指針」等に基づき、化学物質等の危険・有害要因を特定し、リスクを評価し、リスクの低減措置を実施する必要があります。

そこで、昨年は、化学物質のリスクアセスメントの進め方について研修しましたが、引き続き、今年は社団法人日本化学工業協会部長 福光 保典 氏に第一線の日本の化学企業におけるリスクアセスメントの現状についてご説明していただき、今後における労働安全衛生コンサルタント活動の一助にしたいと考えております。

4 労働衛生診断事例発表

労働衛生コンサルタントから労働衛生診断事例(東京会場においては金属製品製造業(メッキ)、大阪会場においては窯業土石製品製造業(食器))について、その指導・苦労談をご説明していただき、会員相互の研鑽に寄与したいと考えております。

平成 20 年度 労働衛生研修会

研修科目、講師、時間割

東京会場 8月3日(日)

総合司会 研修委員会委員

9.20～9.50	受 付	
9.50～10.00	挨拶	研修委員長
10.00～11.30	メタボリックシンドローム対策 ～特定健康診査と特定保健指導の 在り方～	日本赤十字社熊本健康管理センター 名誉所長 小山 和作 氏
11.30～11.40	小 休 憩	
11.40～12.40	労働衛生診断事例発表	労働安全・労働衛生コンサルタント 鶴岡 寛治 氏
12.40～13.30	昼 食 休 憩	
13.30～14.15	労働衛生行政の動向	厚生労働省安全衛生部労働衛生課 主任中央労働衛生専門官
14.15～15.00	化学物質対策行政の動向	厚生労働省安全衛生部化学物質対策課 企画官
15.00～15.10	小 休 憩	
15.10～16.40	日本の化学企業のリスクアセスメントの現状	(社) 日本化学工業協会 部長 福光 保典 氏
16.40～	研修記録票・閉 講	

生涯研修制度における CPD 時間数は 9 CPD 時間とします。

東京会場 建築会館

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 電話 03-3456-2015

参 加 要 領

1 期日及び会場

平成20年8月2日（土） 労働安全研修会

平成20年8月3日（日） 労働衛生研修会

以上 東京会場 「建築会館」

平成20年9月6日（土） 労働安全研修会

平成20年9月7日（日） 労働衛生研修会

以上 大阪会場 「大阪リバーサイドホテル」

2 研修科目、講師及び時間割（裏面のとおり）

3 定 員 東京会場 190名

大阪会場 190名

4 受 講 料

(1) 受講料 会員 11,000円 非会員 20,000円

安全・衛生両研修参加の場合 会員 19,000円 非会員 30,000円

別添「払込取扱票」に所定事項を記入して郵便局に払い込んで下さい。

(2) 受講料の返還 受講日の5日前までに受講取り消しの通知があった場合は、振り込み手数料を差し引き受講料を返還します。それ以後の取り消しの場合は返還しませんので、予めご了承下さい。

5 当会の生涯研修制度における CPD 時間数

1日9時間、2日で合計18時間とします。

6 日本医師会認定産業医制度生涯研修会の指定に伴う措置

本研修会は、日本医師会のご後援を得て実施するもので、日本医師会の認定産業医制度研修会として指定を受ける予定です。

参加者（認定産業医）には、認定単位（従来どおり5単位が認められるよう日本医師会へ申請中）が認められる予定です。

なお、参加者（認定産業医）には、所定のシールをお渡ししますので、本年初めて本研修に参加される方は、認定産業医手帳をご持参下さい。

7 日本歯科医師会生涯研修事業認定研修会の認定に伴う措置

本研修会は、日本歯科医師会の生涯研修事業認定研修会の認定を受け実施するものです。

日歯生涯研修個人カードをご持参下さい

8 申込み期限

東京会場は、平成20年7月18日（金）まで

大阪会場は、平成20年8月20日（金）まで

注：定員なり次第、受付を締め切らせて頂きます。なお、満席の場合には、会員を優先させていただきます。

9 申込み方法

電話予約のうえ、別紙「研修会申込書」をFAX又は郵便にてご送付下さい。

10 受講票

入金確認後、原則として、開催日の1ヶ月前からお送りします。

なお、受講票の記載事項に不明な点や開催日の5日前になっても受講票が到着しない場合は必ずお問い合わせ下さい。

11 当日の持参品

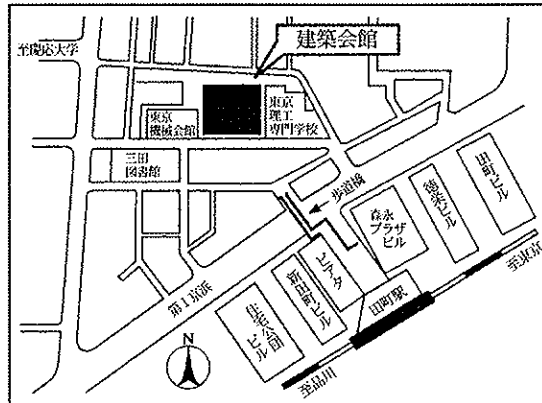
- (1) 受講票
- (2) コンサルタント必携（研修記録）
- (3) 筆記用具

会場案内

東京 建築会館ホール

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20

電話 (03) 3456-2051 (代)



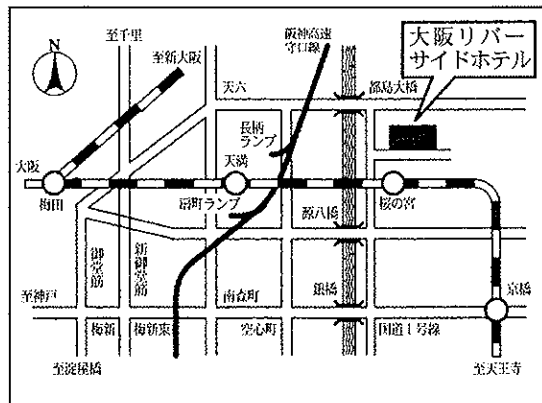
●交通のご案内

J R 田町駅下車 徒歩4分

大阪 大阪リバーサイドホテル

〒534-0027 大阪市都島区中野町5-10-160

電話 (06) 928-3251 (代)



●交通のご案内

J R 大阪環状線 桜の宮駅下車 徒歩5分
宿泊もできます。(予約はフロント内線328,329)